

最近、「後ろ姿に貫録がでてきたね」と声をかけて頂くことが続いて、3児の父としての責任感やこれまで仕事を続けてきた自信が背中が語れるようになったかなとちょっと得意げになっていたのですが、同僚に「単純に太って厚みが増ただけだから」と言われてしまいました。そんなはずはないと鏡で確かめてみたらビックリ、Yシャツがパンパンになって見えました。風格ではなくリアルに背中が大きくなった坂です(笑)。運動量が多いせいか肥満体形ではなく筋肉質のがっちりとした体形に見えるのが救いです。この機会に食生活を見直したいところですが、やっぱり好きなものを好きなだけ食べたい衝動は抑えられそうにありません。普段はお弁当とカップ麺を食べることの多い僕ですが、たまに無性に食べたくなるのがカレーです。食欲を誘うスパイシーな香りが具材から出たうまみと相まったルーを大好きな白米にかけて飲むように食べたり、おしゃれにナンにつけて食べるのもまた美味。そんなカレーを事務所で味わって食べていたら「大食いのかせに味わって食べているのが、なんか腹たつ」と先輩社員。その理不尽ないわれを完全に聞き流し食べるカレーはやっぱりおいしい(笑)。



元新入社員！坂(バン)が昼ごはんにまつわる

エピソードを綴る昼だけどバンメシ！のコーナー



- 坂 拓磨
- 38歳 3児の父！



復活！ わかったら答えを書いてハガキで応募！クイズのコーナー！



蒸し暑くて寝苦しかった日々からようやく解放さえやと朝晩涼しくなって、ぐっすり眠れるようになりました。寝る子は育つと昔からよく言われますがこの歳で育ってもねえ(笑)。さて、先月号のクイズは「生まれてから一度も子育てをしたことがないBさん 一体どんな性格？」正解は意気地なし(育児なし)でした。たくさんのご応募ありがとうございました。正解者の中から抽選で黒潮町上川口のM様、四万十市藤岡のT様の2名にロイヤルスイートコレクションをプレゼント！おめでとうございます。ここで今月号のクイズです。「歯医者さんが余興で必ずやらされる役目は？」答えが分かった方は郵便番号787-0009 住所 四万十市佐岡446 ドリーマー中村葬祭館かわら版9月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で2名様にお家で簡単プロの味、松坂牛・近江牛仕込みハンバーグをプレゼント！ここでヒントです。必要のない方は読まないでくださいね。「歯医者さんを別の言いかにしてみてね！」がヒントです。答えが分かった方はドシドシご応募ください。お待ちしております。よく眠れる+これから食欲の秋の到来=ますますの成長？体重増加？という明快な計算式に戦々恐々としている横山奈歩がお届けしました(笑)。

暑い日もありますが秋を感じる風がときより吹いています。もうすぐで食欲の秋の到来ですね。皆様にとっての秋は何の秋でしょうか？中秋の名月とも呼ばれる十五夜の日にお家でお月見を乐しむのもよさそうですね。

最近涼しい風とともに金木犀の香りも感じ、花が放つ芳香は秋の訪れを感じさせます。風物詩となっていますね。

私は金木犀の香りも好きですが「キンモクセイ」という楽曲がありこの曲を聞いて金木犀が好きになりました。

季節の変わり目ですのでどうかご自愛専一になさってください。

あとがきにかえて



- 池川 千紗
- 入社1年目の新人

重要！ 1.もしもの時あわてないように 事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。



2.事前にドリーマーと決めていたら

ドリーマーに電話(24時間対応)→担当者と打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。



毎月20日に新聞折込しています!!

ドリーマー中村葬祭館
これを知って!!のコーナー

葬儀保険のご案内



- 兵頭 隆一
- 年齢 46歳

保険の起源は非常に古く、元は商人が商品の紛失や盗難にあった際に損失を補填することが保険の原型となっていますが、今も大まかな性質は変わっていません。保険契約者が保険会社を通じてお金を積み立て、保険会社は託されたお金を運用して積み増しし、契約者が急な病気や事故などのアクシデントに遭った場合、規約に沿ってお金を支払う、即ち予想外の出来事に遭った時に困らないための仕組みが保険ということです。言うなれば「転ばぬ先の杖」ということです。最近テレビCMでもよくみかける死亡保険もその一つで掛捨てにすることで支払う保険料を安く抑えて死亡時の保障を手厚くしているなどの特徴があります。自分や家族が亡くなるということは実感がわきにくく、私は大丈夫と思っていると予想外の出来事に遭って困るという事態は誰にでも起こりえます。そういう予想外の事態にお金の面で困らないようにするためにあるのが葬儀保険といえます。

エンディングノート



- 横山 奈歩
- 年齢♡歳

お金の面で突然の出費に備えるのが葬儀保険なのは前記の通りです。ですがお葬儀は余程の事情が無い限り亡くなってから2~3日で行われることが大半です。大切な人を突然失って残された家族はひどく動揺し慌てていることでしょう。もしその時、こんなお葬儀にして欲しいという希望や、連絡して欲しい知人や友人などの情報を書き残していれば、どれだけ残された家族の精神的な負担が軽減される事でしょうか。そんな問題を解決するのがエンディングノートです。自分が亡くなった時のことを前もって考えることはめんどくさく、いい気持ちはしないかもしれませんが、ですが大切な家族をおもいやるなら必要なことかもしれません。お金の面の負担を減らす葬儀保険、精神面の負担を減らすエンディングノートと言えるかもしれません。

9月に入り台風の関係で雨が続きかと思えば、焼けるような日差しが続いたりして体調がすぐれない時もしばしばありました。この間、京都にて葬祭ディレクターの試験があり行ってきました。何十年振りでしょうか。中村駅から電車に乗り京都まで行ったのですが、都会に近づくに連れて多くなる人の数と、久しぶりに電車に乗り長時間揺られたので少し酔ってしまいました。マスクをしている事も行きはすごくしんどかったの思い出します。でも、やはり京都。大好きなお寺がたくさんあり時間の都合でお寺を巡る事は全然できなかったのですが、電車の中からでもたくさんのお寺が見えた事、コロナ禍で最近遠出も出来なかったもので、いい気分転換になったと思います。今回、京都に行ったのもあり帰ってきてから前から行きたかった八十八カ所巡りを少ししてみました。宿毛市、土佐清水市、愛南町と近場の三カ所を巡ってお参りして御朱印をもらったり、お参り途中で会ったお遍路さんと少しお話したり、お遍路さんになった気分を少しだけ味わいました。残りの八十八カ所は宿毛からは遠くて中々気軽に行く事はできないけど、また遠出をしたときや、用事で行った時にでも少しずつお参りをしていければと思います。そして、コロナが落ち着いたらまた京都に行ってたくさんのお寺を巡って色んな御朱印をもらおうと思いました。これからの趣味がまた一つ増えたような気がします。京都は僕の好きな歴史がたくさんあって、ほんとにいい所だなんて思いながら今回の記事の書いてみました。



新人！小橋が出勤時にふと感じたことを語る
新コーナー「僕とフロントガラス越しの風景と日常」



○ 趣味はギター